

からしだね通信

3
2016

¥0 TAKE FREE!

もくじ

ワークライフ バランス 余暇活動編

・今回は利用されている方のプライベートに迫ります！



から☆メモ

・からしだねセンターの日常を4コマ漫画にしました！
・からしだねワークスは番外編“外販”のレポートです

「つながり」について

理事長
坂岡隆司

福祉ではよく「つながり」の大切さということが言われます。「つながり」とは、ある意味で福祉の神髄なのかもしれません。でも、そのつながりの有り様というのが、実は問題であるように思います。と言うのは、今日ほど「つながり」があふれている時代はないからです。大きく言えば、今や世界中がつながっています。グローバル化という言葉がありますが、政治も経済も情報も環境もすべてが否も応もなくつながっています。が、ここである種の力が「個」（あるいは「孤」）をつづしていることがある、ということには注意が必要です。「つながる」つもりが「つながれる」になっていたりします。“グローバルスタンダード”の行き過ぎ。富の偏在や極端な市場主義。権力の横暴。・・・いま世界中で起きている貧困や紛争や難民の問題は、結局その結果ではないでしょうか。その縮図が国や地域社会にもあるとしたら問題です。JT生命誌研究館館長の中村桂子さんは、グローバル化とはつまり「多様性の尊重だ」と言っておられます。そして、「生き物を見ていると、つながりという言葉がキーワードとして見えてくる。それは空間的つながりであり、時間的つながりである。・・・途中を抜くことは生き物にとっては出来ないというよりも無意味。多様で続いていくというプロセスに意味がある。」と。（*筆者要約）これは福祉でも同じだなあと思いました。

センター報告

さけだのもぞう
酒田呑蔵さんの場合②

調子が良いと…



そんな酒田さん、ヘルパーさんに掃除と受診の同行の支援を受けているのですが…



さけだのもぞう
酒田呑蔵さんの場合①

傷病名 アルコール依存症
10代の頃より飲酒



2015年5月号特集で登場した酒田呑蔵さん、60才、男性

呑蔵さんは普段明るく穏やかな方です。
お金持ちの家の末っ子で、それはそれは大層かわいがられました。
全て順風満帆にいくと思われましたが、しかし…



KARASHIDANE MEMORY

からしだねメモ

関わりのある方や、いろんなところで聞いたことをマンガにしています。今回はどんなお話でしょう?



酒田呑蔵さんは、アルコール依存症の治療をしながら、地域での一人暮らしを続けておられます。頑張って断酒をしても、どうしてもお酒に手が出て、生活が立ち行かなくなるとは、入退院を繰り返しています。少しでも断酒を継続するお手伝いができれば、と呑蔵さんに関わらせて頂き3年以上になります。お酒が入っていない時は、とても気の優しい、ジェントルマンですが、お酒が入ると、全ての支援を拒否、受診もせず、自宅は荒れ放題。近隣の方から「大丈夫なんか?」と連絡が入るほどです。一番手助けが必要な時に、お手伝いできない、、、支援センターで関わらせていただく方の中には呑蔵さんのような方が少なくありません。

外のお仕事
番外編 外販

ワークス報告

ワークスでは、からしだね館の外で物品を売ることが時々あります。定期的なイベントの他、地域の方々が声をかけてくださる催し物に参加することもあります。今回は、その一部をご紹介します。



毘沙門市

山科北部の山腹にある毘沙門堂の門前で地域のかたが市を開催されています。昨年初めて参加させていただきました。紅葉には少し早かったのですが、観光にたくさんの方がおみえでした。



おにぎらずです。
あっという間に売り切れました。



カフェでの接客とは少し違った緊張感がありましたが、楽しいひとときでした。

学会カフェ



精神科関係の看護師さんの集まる学会が、今年度は京都で開催されました。声をかけていただき、2日間出店させていただきました。いつもと違う客層なので、販売するものにも苦労しました。

「福島産のお米」と中の具材は「伏見とうがらしみそ」。こだわりのおにぎりです。



チュイール(焼き菓子)です。カフェで販売しているものとは、形や味を変えました。



福祉のまち醍醐・交流大会 ふれあい作品展

毎年1月に、パセオ・ダイゴローの2Fで開催される「ふれあい作品展」です。



お弁当を販売し、無事完売できました。地域の皆さま、ありがとうございました。



からしだねワークスでは就労支援をする中で、大切にしている事がいくつかあります。「仕事をする上での普通感覚を大切に」もそのひとつです。「普通」って何?と聞かれそうですが、お客様に喜んでもらうために工夫する、頑張るとかもそうです。「福祉施設でやっているお店だから…」とおおめにみてもらうことに慣れてしまわず、サービスの向上や良い商品で勝負する姿勢を持ち続ける。そういう意味からも、外販の機会を通してお客様をじかに感じたり、他のお店の頑張りに触れることはとてもいい刺激や気付きのチャンスになっています。これからもどんどん外に出て、いろんなことを学び、からしだねワークスの商品やサービス、働きぶりをアピールしていきたいと思っています。

今後ともご支援とご協力をお願い致します。

特集 ワークライフバランス

「仕事と生活の調和、とれていますか・・・?」

最終回!!

余暇活動編



からしだねワークスでお仕事をされている2名の方に

休日の過ごし方を伺いました



市島さん (女性・?代)

勤務日数…週四日 (月・火・水・木曜日)
所属部署…カフェ・製菓



※自画像

イン…お仕事が休みの日はどのように過ごされていますか?

市島さん…受診の日でなければ、家でゆっくり寝たり、友人と予定を合わせてカフェに行ったりします。値段が高くて、しよちゅうは行けないのですが…。

イン…カフェに行くのは好きですか?

市島さん…はい。入らなくても、外から見ているだけでも楽しいです。町屋風に作られたカフェがあるので、雰囲気がとてもいいです。

イン…いいですね。他に何かされますか?

市島さん…あと、お菓子作りもします。(薬の副作用で) 眠い時はできませんが、やる気のある時にします。作り始めるまではなかなか動き出せなかったりするので、始めてしまうと結構集中してしましますね。

イン…お菓子作りは昔から好きですか?

市島さん…子供の頃はやらなかったです。身体に優しいレシピを見るようになって、それからネットなどで調べながらお菓子作りをするようになりました。今では身体に優しいレシピについてはあまり考えなくなっています。(笑) それでも、食品に何が入っているかはよく見ますね。

イン…ワークスにも手作りお菓子をたくさん持ってきてくださっていますね。

市島さん…人に食べてもらうのが楽しいです。夜間の専門学校に週一回通っていますが、そこにも毎週のように作ったお菓子を持って行っています。あと、このカフェで売っている焼き菓子やチラシも持って行きます。

イン…宣伝をしてくださっているんですね! 専門学校で新しい出会いがあつていいですね。

市島さん…色々な人がいるので、よい刺激になります。ワークスの作業終わりに行っていますが、休むことなく楽しく通っています。

イン…自宅ではどのように過ごされていますか?

市島さん…ネットをしたり、歌を歌ったり…。

イン…歌を歌うんですか!?

市島さん…お風呂場で歌います。上手ではないですが、歌うことは好きです。友人とカラオケに行くことがあるので、その練習も兼ねています。お風呂場は良く響くので、歌が上手くなった気になります。近所迷惑かもしれないが…。(笑)

イン…仕事とプライベートの時間は切り離して考えられていますか?

市島さん…お菓子作りは製菓の作業の延長のようになっていますが…。それ以外は仕事を忘れて趣味に没頭しています。だからといって、月曜日に憂鬱になることはあまりないです。ワークスの皆にも会えるので、楽しみにしながら仕事にきています。休日は長く感じますね。たっぷり休めています。

イン…ストレス発散方法はありますか? 今のお話を聞いていると、あまりストレスを溜めておられないように感じますが…。

市島さん…そうですね。専門学校の演劇で失敗したことがあるのですが、終わったら忘れていました。良いのか悪いのか分かりませんが、あまり落ち込まずに切り替えができます。のほほんとした性格なので…。

イン…いいですね。

市島さん…以前は悪い方向にしか考えることが出来なかった時期もありますが、前向きに考えられるようになりました。寝れば心も身体も休まり、嫌なことも忘れれます。睡眠は大事ですね。

山川さん (男性・三〇代)

勤務日数：週四日(月・火・木・金曜日)
所属部署：配食サービス・製菓



イン：お仕事がお休みの日はどのように過ごされていますか？

山川さん：家にいることが多いですが、週に三日の休みの内、二日家にいたら、一日は外出をしようかなと思いついて、外出します。

イン：どこに行かれますか？

山川さん：四条や京都駅など、買物ができる場所に行きます。色々見て回るのが楽しいです。調子の良い時は仕事帰りにふらっと立ち寄ることもあるのですが、最近は来ていないです。

イン：では、自宅で過ごす時はどのような過ごし方をされていますか？

山川さん：パソコンでインターネットをしたり、テレビを観たりですね。部屋の中にも楽しみがたくさんあります。ゴロゴロしていることが多いですが…

イン：それなりに外出されているので、自宅でゆっくり過ごす時間も必要ですね。

山川さん：年に何回か地域のお祭りやイベントに参加することもあります。自宅の周辺が観光名所なので、祇園祭にも毎年行っています。人が少なくなる時間帯をねらって行くんです！

イン：自宅の近くでイベントとかがあるのはいいですね。あと、山川さんはお茶にも詳しいですね。

山川さん：学生時代にお茶の成分の研究をしていました。お茶は飲むだけでなく色々な楽しみ方があります。包装紙を集めたりもしています。体調が悪い時に飲むと、気分が楽になるので、お茶は自分の支えになっています。

イン：昔から興味があったのですか？

山川さん：子供の頃からジュースではなく、ほうじ茶や番茶を飲んでいました。子供らしくないと言われていましたけど…(笑)

イン：仕事とプライベートの時間は切り離して考えることが出来ていますか？

山川さん：切り離しています。力を抜くのは楽ですが、プライベートから仕事への切り替えが難しいです。仕事の前は少し億劫になります。

イン：ストレス発散方法はありますか？

山川さん：ストレッチをしますね。身体を伸ばすと気持ちがいいので…。ストレスが溜まると身体が固くなりますし…。

イン：ずっと続けておられるのですか？

山川さん：一〜二年前からやっています。

イン：いいストレス発散方法ですね。

ワークライフバランスシリーズ いかがでしたか？

お仕事から離れた時の皆さんの姿を見ることは、ほとんどありません。今回のインタビューを通じて、皆さんの生活面をちょっと垣間見ることが出来ました。そこには新たな発見があり、新たな魅力に気付くことが出来ました。ご協力くださった皆さん、ありがとうございました。



昨年度の特集ページに登場した
原田健太さんのエピソードです

仕事とプライベートが

上手く切り替えられない…
このような方、実は多いかも…

ワークス利用中の原田健太さんの最近の悩みは…

お疲れさまです

明日は明日になったら、朝礼で作業の確認をして明日は今週締切の案件があったし武田さんに内容確認をして、明日五時半には点検のついでに午前中は使えなから運搬作業は午後だ、あ、明日も俺から金を持っていかなくやな、あれをああしてどうしようもない、この明日はあんなに忙しなくていい時間組んでほしいな

お疲れさまですー

パチッ

ごはん、は食べたしお風呂、も入った、よし、寝るか。明日も早いし…

朝だ…

はあ

仕事との切り替えがうまくできません…

感謝の気持ち

この度、公益財団法人 愛恵福祉支援財団様より、当事業に助成の採択をいただきました。使用しておりましたパソコンが突然シャットダウンする、起動しない等、長らく不調でしたので、今回新調することができまして、大変感謝しております。ありがとうございました。



ご支援ご協力者様 <11～1月>

【後援会協力者個人様お名前】

梅本和英様
 梅本多伊子様
 表順子様
 北村洋様
 坂本正路様
 砂川晋治様
 中村市雄様
 中山保子様
 ヌヴェール愛徳修道会 木場田幸子様
 林信行様
 東方淑雄様
 藤田明子様
 宮田咲子様
 吉田功様

【ボランティア様お名前】

飯田雅美様
 中土井信昭様
 西村英司様
 水野健様
 三好徳昌様

【ご寄付・ご寄贈者様お名前】

インマヌエル京都伏見教会様
 インマヌエル久留米教会 吉村和記様
 インマヌエル枚方教会 戸谷芳朗様
 榎本貴夫様
 表順子様
 (株)エナテクス様
 (株)エナテクスサービス様
 木村絹子様
 京都復興教会様
 サウンドエコーズ様
 坂岡恵様
 杉野男様
 田中美由紀様
 鍋島愛信様
 ノートルダム教育修道女会様
 福島久乃様
 藤田明子様
 松田和代様
 松本敬子様
 松盛澄男様

*万が一、もれがございましたらご一報
 くださいますようよろしくお願い致します。

後援会入会のごお願い

社会福祉法人ミッションからしだね後援会は「ミッションからしだね」を応援することにより、地域で暮らす障害者、とりわけ精神障害者の方々をサポートすることを目的とした団体です。後援会の趣旨に賛同していただける方を募集しております。会員様には機関誌やカフェ・トライアングルの情報、様々な催しのお知らせなどをお届けします。

■年会費

個人様 1口 3,600円
 団体様 1口 10,000円

■会費振込先

郵便振替
 口座番号：00970-2-222380
 加入者名：社会福祉法人ミッションからしだね後援会

お便り募集中！！

通信をお手にとってくださり、ありがとうございます。からしだね通信を今後もますます良いものにするため、ご意見・ご要望・ご感想をぜひお聞かせください！どうぞよろしくお願い致します。

送り先は→→→〒607-8216 京都市山科区勤修寺東出町75「からしだね通信作成委員会」行

次号6月1日発行です！